

京都体操協会・新体操女子特別ルール【令和5年度版】

◆京都体操協会主催の競技会及び中体連・高体連の京都府大会までの競技会について

得点が0点にならないように、教育的配慮の京都ルールを採用する。

必ず各競技会ごとの監督・審判会議で、承認を得ることとする。

◆京都府民総合体育大会新体操女子小学生低学年の部（小1～小4）特別ルール

種目：徒手

目的：ジュニア期、シニア期につながる基盤づくりをすること。

ルールについて：

（公財）日本体操協会 新体操採点規則2022年－2024年ジュニアルールに基づく。

*演技構成に要求されるもの：

◎身体の難度 最低3個・最高7個

各身体難度から最低1個最高3個組み込まなければならない。

各身体難度は1度しかカウントしない。*特別ルール有り!!

◎全身の波動(W) 最低2個

◎ダンスステップコンビネーション 最低2個

【特別ルール1】 演技時間：1分30秒まで

1分30秒を超えた場合のみ減点・・・計時審より1秒につき0.05

（短いことに関しては減点なし。）

【特別ルール2】 特別ルールとして同身体難度を左右変えて単独難度として使用するのは可。

使用例) 右足軸のパッセバランスと1難度、左足軸のパッセバランス1難度。

【特別ルール3】 プレアクロバット要素は、各グループ1度のみ使用しても良い。

（シリーズで使用可）